

ちから  
力をあわせて  
の  
野を焼く

こうだい そうげん ほのお あ  
 広大な草原のあちこちで炎が上がる。  
 ひとびと あんぜん の や  
 人々は安全に野を焼くため、  
 それぞれの持ち場を守る。  
 くろ そうげん  
 黒こげになった草原に、  
 やがて草が芽吹き、また春が訪れる。



2 がつ

2012

3 がつ

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11 建国記念の日
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20 春分の日	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

